

北図書館だより7月号 ほうれんそう

<https://www.amagasaki-library.jp/>

《新・尼崎の本棚 101》



令和4年(2022)第457号

尼崎市立北図書館
尼崎市南武庫之荘3-21-21
TEL (06) 6438-7322
FAX (06) 6438-7344

尼崎藩と武庫川花火

江戸時代、尼崎藩は海陸交通の要衝で、西の守りでもありました。大坂城に異変があった際は、近接する尼崎藩はすぐ駆け付ける必要がありました。緊急事態にはノロンで連絡する必要がある事から砲術が発達し、その訓練が武庫川河口の河原で行われていました。この訓練は藩主も見に来た事から、鉄砲の射撃と供に花火の打ち上げも行われるようになりました。徳川泰平の時代だったため、やがて花火の余興に力が入り、様々な花火が打ち上げられるようになりました。砲術訓練がいつ始まったかは不明ですが、寛保2(1742)年に実施されていた記録があります。この訓練はその後、見物料を取りプログラムが作られるなどレクリエーション的行事となり庶民も楽しみにしていました。

尼崎の花火は近国も知る有名なもので、安永10(1781)年、砲術上覧の日には武庫川へ約15万人の群衆が詰めかけました。当時の花火の様子を、尼崎藩主松平忠告の俳諧師匠・谷素外は自著の中で、「音は雷鳴のように響き、夜空に花や紅葉の色が浮かんでいるようだ」と紹介しています。当時の花火は黒色火薬による赤と白しかでませんでした。庶民にとっては十分楽しいショーでした。砲術訓練は明治に入り廃藩により衰えましたが、明治10(1877)年まで行われていました。しかし、明治18年頃、元藩士が花火の製造中に爆発事故で亡くなった事から、武庫川の花火は終わりを迎えました。

(参考:「むかしと今と」読売新聞阪神支局/編 阪神読売会)

◆ 花火の歴史

花火のもととなる黒色火薬は、中国で発明されたといわれ、中東やヨーロッパへと伝わっていきました。日本でも、天文12(1543)年、種子島の鉄砲伝来後、火薬が作られました。日本では慶長13(1613)年に江戸幕府初代将軍徳川家康が花火を見た記録があり、中国人が打ち上げた花火を見物したようです。その後、大名たちの間で立火(玩具花火の吹き出しを大型にしたもの)が流行します。花火はやがて江戸町人の間でも流行し、線香花火やねずみ花火といった小さな花火が楽しまれました。享保17(1732)年に、約90万人の餓死者をだした享保の大飢饉がおり、江戸には疫病がまん延しました。8代将軍吉宗は大勢の死者を慰霊し悪病退散を願うため、両国川(隅田川)で水神祭を行いました。この時多くの見物人の前で大型花火が余興として打ち上げられました。これが後の隅田川花火大会の起源になっています。花火を楽しむ風習はやがて江戸から全国に広がり、現在も夏の風物詩として伝わっています。

(参考:『花火の図鑑』泉谷玄作/著 ポプラ社)

● 「花火」についてならこんな本●

- 『花火の本』 芥木一馬/著 淡交社 211679149
- 『花火の事典』 新井充/監修 東京堂出版 230303621
- 『花火のデザイン』 安威勝弘/著 大阪東方出版 211361295

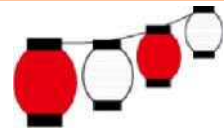
<図書館の休館日> ■■■ 印の日はお休みです

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
③	4	5	6	7	8	9
⑩	11	12	13	14	15	16
⑬	⑭	⑮	20	21	22	23
⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖
㉘						

8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
⑦	8	9	10	⑪	12	13
⑬	15	16	17	18	19	20
㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗
㉘	㉙	30	31			



7月:文月(ふづき・ふみつき)

中国では古くから7月7日に書物の虫干しをする行事があり、わが国に入ってきて「文開く月」となり、それが「ふみつき」になった。また、稲穂が目立つ時期から「穂見月」という説もある。

誕生石:ルビー、スフェーン

時候:盛夏、猛暑、七夕、稲妻、夕立

開館時間 午前9時～午後8時(日曜・休日(○)は、午後5時15分まで)

7・8月は最終木曜日も開館します

みなさまのご来館をお待ちしています！

今年もやります！読書ジョギング

【期 間】 7月21日(木)～8月28日(日)

【対 象】 小学生

読書ジョギングシートをもらって図書館で借りた本を記録してみよう。
夏休みに何冊読めるかチャレンジ！100冊読めたら賞状と景品がもらえます！

参加シートは1階の児童カウンターで受け取ってください。

図書館調べ隊

【日 時】 7月31日(日)、8月7日(日)

午前10時～正午

【会 場】 3階集会室

【対 象】 小学1～6年生(1・2年生は保護者同伴)

【定 員】 先着10名 ※ 両日とも参加できる方

【申 込】 7月7日(木)より1階カウンター、
または電話にて受付

図書館の資料を使った調べ方・まとめ方が
学べます。

自分の興味のあることを調べて、「調べる学習
コンクール」の作品をつくってみよう！

夏休み宿題！ おたすけデスク

夏休みの宿題や自由研究に関する本
などを探すアドバイスをします。
お気軽にご相談ください！

【期 間】 7月21日(木)～8月28日(日)



<7月展示のご案内>

一般大展示 「英国」

2階展示 「図書館で考えるSDGs」



- ・ 急遽イベントを中止、または延期する場合があります。
- ・ ご来館の際は感染症対策へのご協力をお願い致します。

大人のための朗読会

【日時】 7月20日(水) 午後2時から1時間ほど

【場所】 3階 集会室

【内容】 『夕映え天使』より

「切符」 浅田 次郎／著

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

※ 状況により、内容の変更・中止になる可能性があります。

人を読む 森絵都

1968年～東京都生まれ。早稲田大学卒業。『リズム』で講談社児童文学新人賞・椋鳩十児童文学賞、『みかづき』で中央公論文芸賞、『カラフル』で産経児童出版文化賞、『風に舞いあがるビニールシート』で直木賞受賞。

『出会いなおし』

森 絵都[著]／文藝春秋

“年を重ねるということは、同じ相手に、何回も出会いなおすということだ”イラストレーターの私と出版社の成澤さん。仕事が入れば出会い、また別れ。再会のたび、違う一面を見つける……。表題作をはじめ、「ママ」「テールライト」などの6編を収録。『オール讀物』掲載を書籍化。

『君と一緒に生きよう』

森 絵都[著]／毎日新聞社

愛犬の死後、もう犬は飼わないと決めた著者。しかし犬の保護活動に携わる知人の言葉に触発され、保護犬を引き取る。そこから保護犬の現状を知り、犬の保護活動に取り組む人々を訪ねる。“運よく保護されるのはほんの一握り”という過酷な現実を描いたノンフィクション。

『できない相談』

森 絵都[著]／筑摩書房

家事を分担する(はずの)共働き夫婦の休日「2LDKの攻防」、小さな治療院の2人のマッサージ師への葛藤「指名はしません」ほか、「折れずにススメ」「時が流してくれないもの」など、日常の小さな抵抗を描く短編集。『webちくま』連載を加筆して書籍化。

『ボタン』

森 絵都[作]・スギヤマ カナヨ[絵]
／偕成社

家のクローゼットの奥にある赤い大きな缶にはボタンがいっぱい!ママが若い頃から集めてきた、葉っぱや貝殻、人参のかたちをした色々なボタン。私のお気に入りのボタンにはどんな服があうだろう、ワクワクしながら眺めていた私に、ママから素敵なプレゼントが……。【小学1～2年生】

1991年『リズム』で講談社児童文学新人賞を受賞しデビュー。児童文学や絵本の出版だけでなく、アニメ脚本・翻訳・小説と幅広く活動している。2003年に小学館児童出版文化賞を受賞した『DIVE!!』は、2008年に映画化、ほかにドラマやアニメも放送されており、2018年には舞台「『DIVE!!』The STAGE!!」として公演されている。

児童室

おはなし会



第1・第2・第3 土曜日 場所:3階集会室

おひざのうえ (0~2歳くらい) 午後2:00~
 小さい人 (3~5歳くらい) 午後2:15~
 大きい人 (小学校低学年くらい) 午後2:40~

7/2 (土)
 ● おひざのうえ
 「ぶんぶんぶるるん」
 「とらんぼりんぼーん」

○ 小さい人
 「かまきりのちよん」
 「とんとんとめてくださいな」「10までかぞえられるこやぎ」

◎ 大きい人
 「がいこつさん」
 「かみなりごろべえ」

7/9 (土)
 ● おひざのうえ
 「ぷるんぷるんおかお」
 「どこかなどこかな?」

○ 小さい人
 「なつはぐんぐん」

◎ 大きい人
 「11ぴきのねこ」
 「ヤギとライオン」

7/16 (土)
 ● おひざのうえ
 「かおかおどんなかお」
 「どうやってみをまもるのかな」

○ 小さい人
 「ねこのはなびや」
 「マーシャとくま」

◎ 大きい人
 「ジャイアント・ジャム・サンド」
 「牛方と山んば」



第1・第3 水曜日
 あかちゃんひろば

場所:1階絵本コーナー
 7/6(水)、7/20(水)
 午前11:00~11:20

0歳~2歳くらいのお子さんと保護者向け
 赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊びなど



第2・第4 日曜日

場所:1階ロビー
 2歳くらいから
 7/10(日)、7/24(日)
 午前11:00~11:20
 季節の絵本や紙芝居など

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

今月の展示



『なつのはん』